

目 次

I. 総括研究報告書

健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出に向けた中間報告（2年目） （澤田 亨）-----	1
倫理審査及び利益相反の管理状況に関する報告-----	16

II. 分担研究報告書

1. 身体活動・運動量を減少させる社会人口統計学的要因の特定（井上 茂） -----	17
2. 成人・高齢者における「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」 推奨事項の遵守率および遵守者における身体活動パターンの類型化 （岡 浩一朗）-----	55
3. 成人における場面・強度別身体活動時間、総座位時間およびガイドライン 遵守と行動経済学的特徴の関連（岡 浩一朗）-----	60
4. 日本における座りすぎの問題およびその対策に関する新聞報道の内容分析 （岡 浩一朗）-----	65
5. 安全に運動指導を行うためのソフト及びハードに関する要件解明（小熊 祐子） -----	70
6. 運動施設（ハード要件）の安全ガイドライン作りの向けて：アメリカ スポーツ医学会の運動施設基準を参考に（小熊 祐子）-----	95
7. 身体活動・座位行動指標の評価法の開発・妥当性検討班（小野 玲）-----	102
8. 身体活動指針の認知度と国民の行動変容：認知度の経年変化と縦断的 関連性の検証（1）（原田 和弘）-----	107
9. 身体活動指針の熟読に関するランダム化比較試験：国民の受け止め方と 行動変容に及ぼす影響の検証（1）（原田 和弘）-----	114
10. 身体活動増加の最大許容時間と性別および年代による差異（原田 和弘） -----	122
11. 妊産婦の身体活動ガイドライン（案）作成のための情報収集および 文献レビュー（中田 由夫）-----	128
12. 日本人中高齢者の最高心拍数の加齢に伴う縦断的变化（宮地 元彦）-----	131
13. 「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」の改訂に向けた課題 （澤田 亨）-----	134
倫理審査及び利益相反の管理状況に関する報告-----	139

III. 研究成果の刊行に関する一覧 -----	146
--------------------------	-----